

講義科目名称：精神看護学実習

授業コード：2230300800

英文科目名称：Clinical Practice in Psychiatric Mental Health Nursing

| | | | |
|--------------------|------------|------------|--------------|
| 開講期間 通年 | 配当年 3学年 | 単位数 2単位 | 科目必選区分 必修 |
| 担当教員 谷本千恵、◎船山健二 | | | |
| 添付ファイル | | | |

| | | |
|--|-----------------------------------|---------------------|
| 授業種類 | 【開講】 通年 | 【授業時間】 60時間 |
| | 【担当教員】 【氏名】 谷本 千恵 ◎船山 健二 | 【研究室】 312 306 |
| ・実務経験のある教員が担当します。 | | |
| 【本学の科目区分】 専門科目 | | |
| 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程 | | |
| 【D P 1】 <input type="radio"/> 【D P 2】 <input checked="" type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input type="radio"/> 【D P 5】 <input type="radio"/> 【D P 6】 <input type="radio"/> 【D P 7】 <input type="radio"/> | | |

| | |
|-----------------|--|
| 到達目標 | 1. 精神障がいをもつ人を、病態や症状、発達課題、その影響による生活上の課題やストレングスをふまえて統合的に理解することができる。 2. 実践の振り返りを通して、自己理解を深め、看護の対象となる人との援助的関係を形成することができる。 3. 地域精神保健福祉活動の場や精神科病院での様々なアプローチを学び、多職種との連携や協働のあり方について学んだことを表現できる。 4. 地域精神保健福祉活動の場や精神科病院での実習の体験を統合し、精神障がいをもつ人にとってのリカバリーについて考察することができる。 5. 精神障がいをもつ人の価値観や人権を尊重し、倫理的な態度を示すことができる。 6. 学生は実習グループの学生と協働して学修することにより、目標の確認、協力、連絡調整等、共通の目標を持ったチームの一員として活動し、学びを深化・発展させることができる。 |
| 授業概要 | 精神障がいをもつ人を統合的に理解するとともに、援助的関係を構築するプロセスを通して、その人らしい生活の実現に向けた看護を実践する。 |
| 授業計画 | 授業内容 授業形態：臨地における実習(7.5日)、学内日(2.5日)を基本とする。 学習課題：実習要項に記載 学習内容：実習要項に記載 |
| 事前・事後学習 | 事前学習：精神看護学Ⅰ・精神看護学Ⅱ・精神看護学演習など、基盤となる科目を履修し、必要な知識・技術・態度について準備して実習に臨む。 事後学習：日々の実習終了後に学びの振り返りを行う(実習記録)。実習全般での学びを振り返り課題レポートとして記述する。 |
| 評価方法、評価基準 | 精神看護学実習評価表に基づき評価する。「精神看護学実習要項」参照。 |
| 必携図書 | ・長谷川雅美(2020)自己理解・対象理解を深めるプロセスレコード第3版、日総研出版。(演習テキストとして購入済み) |
| 参考図書・資料等 | ・萱間真美(2024)対話でリカバリーを支えるストレングスモデル実践活用術、第2版、医学書院。 ・萱間真美(2021)ストレングスからみた精神看護過程+全体関連図、ストレングス・マッピングシート、医学書院。 ・吉川陸博、木戸芳史(2021)看護判断のための気づきとアセスメント精神看護、中央法規出版。 ・木戸芳史(2023)クライエントとともに創るコプロダクション型精神看護過程—基礎知識・事例&計画シートで実践に活かす、中央法規出版。 ・村井俊哉(2022)これだけは押さえたい改訂第2版精神科の薬—抗精神病薬・抗うつ薬・睡眠薬・抗認知症薬…一はや調べノート、メディカ出版。 ・武藤教志(2021)他科に誇れる精神科看護の専門技術メンタルステータスイグザミネーションVol.1、第2版、精神看護出版。 ・武藤教志(2021)他科に誇れる精神科看護の専門技術メンタルステータスイグザミネーションVol.2、第2版、精神看護出版。 ・狩野俊介、野村照幸(2024)危機がチャンスに変わるクライシス・プラン入門-精神医療・保健・福祉実践で明日から使える協働プラン、中央法規出版。 |
| 受講、課題、資料配布等のルール | ・各クールの実習初日オリエンテーション時に「精神看護学実習要項」に基づき説明します。 ・必要な文献・資料は、実習の進捗状況に応じて、貸出・配付等します。 ・実習時に取得した情報の管理と倫理的配慮に留意してください。 |

| | |
|------------|---|
| 教員からのメッセージ | ・周囲の人々への優しさと調和を意識した、積極的な実習への取り組みを期待します。 |
| オフィスアワー | |